

「いちのせき市民フェスタ22」開催要項

趣旨 市内の市民活動団体を主とした団体もしくは個人、社会貢献活動を行う企業等が年に一度集い、展示、活動紹介のためのアトラクション等を展開することで、**広く市民のまちづくり活動への参加を促進する**とともに、**各種交流**を図ることで、**市民主体による地域社会の活性化**を目指す。

コンセプト

- ・市民（個人、団体、企業、行政など）の**参加・参画**
- ・市民活動への**市民の支持**（理解、参加、協力）の獲得
- ・市民活動団体、企業、行政の**交流促進、協力関係**の構築

主催者連絡先 いちのせき市民活動センター

一関市大町4-29 なのはなプラザ4階
 【TEL】0191-26-6400 【FAX】0191-26-6415
 【e-mail】center-i@tempo.ocn.ne.jp

開催日	2022年8月28日（日）
時間	10時～15時
会場	千厩アイスアリーナ 及び 千厩農村環境改善センター
主催	一関市 いちのせき市民活動センター
協力	いちのせき市民活動促進会議 インアーチ

企画概要

1 テーマゾーン（市民活動団体大集合）

参加団体がそれぞれ日々の活動等を紹介するブースを出展し、会場に訪れた一般市民に向けてはもちろん、参加団体同士でも情報交換を行い、活動のさらなる発展、市民活動や地域づくり活動への理解や参加、協力の促進を図る。なお、広く市民活動団体等が参加できる機会となるよう、新規参加団体の公募も行う。※全体で30団体を想定。

3 冊子型パンフレットの作成

「市民のまちづくり活動への参加を促進する」という市民フェスタの目的を改めて推進すべく、告知チラシを団体紹介を盛り込んだ冊子にすることで、当日のみならず、告知段階から参加団体の活動に興味を持ってもらい、目的意識を持った来場者を増やす。

- ※B5サイズ8ページの冊子を予定。
- ※約1か月前から市内各所に配布予定。

2 主催者企画

集客力の向上や市民フェスタの周知、参加対象の拡大を狙い、主催者側でも企画を展開。
 ※各企画の詳細は6月下旬までに決定し、チラシにて公表するとともに、HPやSNS等を通じても情報発信し、集客につなげる。

4 その他

市内で定期的に場所を変えながら開催し、新規参加団体の確保やマンネリ化防止につなげようということで昨年度までの3年間は花泉地域の「花と泉の公園」に場所を移しての開催とした。今年度は千厩地域に会場を移すことで、新規団体や、新規来場者の取り込みにつなげたい。

また、昨年度設置した「ドネーションBOX」を今年度も設置し、参加団体の表現力向上につなげる。

開催までのスケジュール

※変更になる場合もあります

～5月31日(火)	参加申込受付（4月20日より公募開始）
～6月末頃	冊子作成用取材（告知チラシを兼ねた冊子作成（上記企画概要③）のため、参加申込団体の活動の様子等を取材させていただきます。）
7月上旬	告知兼参加団体紹介冊子・ポスター完成／参加団体への配布開始
7月12日頃	決起集会&会場見学会※現地を予定（日程は6月中旬にご案内予定）
8月27日(土)	会場準備（各ブース準備は前日及び当日朝のみ）
8月28日(日)	当日！（会場準備は8時半頃より可能。詳細は7月の決起集会にてご案内予定）

会場について

今年度は千厩地域の農村環境改善センターとアイスアリーナを会場として開催します。下記が展開イメージです。あくまでも予定であり、最終的には参加団体の申込状況を見て決定します。なお、屋外、屋内どちらのブースとなるかはブース内容を考慮して配置します。

会場（右図、赤部分）

- ・千厩農村環境改善センター
(各種研修室、和室、多目的ホール)
 - ・千厩アイスアリーナ
(アイスアリーナ内部)
- ※オフシーズンはフットサル仕様になっておりその状態で使用。
- ・屋外スペース

駐車場（右図、青部分）

- ・東盤職業訓練校側駐車場
- ・千厩アイスアリーナ第2駐車場
- ・一関東消防署臨時駐車場



▲和室の一部（千厩農村環境改善センター内）



▲屋外スペース（3m×3mのテント約20基設置可能）

各団体のブースについて

- ・新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、団体間の間隔を2m程度はあけられるようにします。
- ・1団体あたりの占有面積は**横3m、奥行き3m程度を目安**に、配置する場所とブースの内容に応じて決めていきます。
- ・体験メニューに広い場所が必要など、上記には収まらないブース展開を希望の団体は、別途ご相談ください。
- ・なお、**主催者側で各ブースごとに用意していたテーブルやイスは用意いたしません。各団体でご用意ください。**
- ・屋外にブース展開する団体に関しては、こちらでもテントを手配しますが、持参できるものがあればご協力をお願いします。
- ・電源の使用を希望する団体は、必ず申込用紙にその旨を記載してください。

「ドネーションBOX」の設置

昨年度同様に今年度も「ドネーションBOX」を設置します。「ドネーション」は「寄付」や「寄贈」を意味する言葉で、欧米等では市民活動団体などが自団体の活動を報告し、それを聴いた市民(参加者)が寄付をするという「ドネーションパーティー」と呼ばれるイベントもあるようです。

寄付を得るためには、**団体の活動や活動理念に共感してもらうことが不可欠**です。**共感を得るためには、活動内容がより伝わるような「表現力」が必要**とされます。市民フェスタにおいても、各参加団体ブースの表現力がブラッシュアップされることで、市民の市民活動への理解が促されるだけでなく、来場者の満足度アップにもつながっていくのではないかと期待します。

そこで、**参加団体のさらなる表現力向上を目指し、会場内に「ドネーションBOX」を設置し、来場者に「共感した・応援したい団体への寄付」を募ります。**

※**寄付は一口100円**で、BOXは各ブースへの設置ではなく、**受付等で一括管理し**後日各団体に担当者がお持ちします。